

明治・大正の建築美を感じる
旧古河鉱業若松ビル



01 穹窿ドーム内の洋装彫像 (1階穹窿下)



02 シャンデリアと天井の洋装彫像 (多目的ホールA)



洋装彫像

1F



03 建築当時の木製階段



04 洋装タイルの装飾壁



06 東京市京橋区に伝る大金庫 (事務室)



05 保存された消火栓 (事務室前)



2F



09 2階の修繕保存された煉瓦壁 (多目的ホールB)



10 硝子の吹き抜けを昇る螺旋階段 (多目的ホールB)



11 昭和8(1933)年吉田初三郎作の鳥籠図 (複製)

サークル活動や会議等に便利な会議室3室。



12 会議室A(2階) (広さ: 27.75㎡)



13 会議室B(2階) (広さ: 17.57㎡)



14 会議室C(2階) (広さ: 31.89㎡)

様々な催しに利用できる 多目的ホール。

多目的ホールA (広さ:152.27㎡ 人数:スクール形式60名程度)



07 レトロな雰囲気をもそのまま残したこの建物の中で一番広いホールです。多人数の催し事や、会合、ピアノを活用したコンサート等にご利用できます。



08 天然石と砕石洗い出し仕上げの玄関

多目的ホールB (広さ:96.61㎡ 人数:パーティ形式40名程度)



15 両層窓に面した、窓のある、見晴らしの良い小ホールです。カウンターや床し台も整備されており、敷設を伴った中人数の会合などにも利用できます。



16 蒸気レンガ製の耐震補強の鉄骨水平トラスを見ることができます。